

「安全で安心なまちづくり」に
関する広報紙

安全安心

みんなで始めよう！
犯罪のない
安全安心まちづくり

まちづくり ニュース

令和7(2025)年度
第1号



高知県犯罪のない安全安心
まちづくりシンボルマーク

**犯罪のない安全で安心な高知県の実現に向けて、
みんなで協力して取り組みましょう！**

近年の犯罪は・・・

巧妙になっている
(最初は犯罪の被害
だと気づきにくく、
気づいた時には被害
が深刻に・・・)

凶悪になっている
(人の命や財産に重大な被害
を与える事件が増加)

地方でも増加傾向
(インターネットや SNS など
を悪用したり、離れた者同士
が犯罪の役割を分担したりする
ことで、地方での犯罪実行が
容易となり、発生件数が増加)

犯罪は身近なところまで迫ってきています

安全安心の実現や持続に万能・特効な方法はありません。大切なのは・・・

- 「自らの安全は自らが守る、地域の安全は地域が守る」という意識をもって、
- ①個人が自主的に防犯活動に取り組むこと（できるときにできることをする）
 - ②防犯（地域）活動団体、事業所、県や市町村、教育関係機関や警察等が、
各自の特性を生かしながら、連携して取り組む（活動する）ことです！



地域で取り組む安全安心まちづくり活動(公園の防犯診断)

公園内の環境は、防犯設備の設置状況や周囲からの見通しなどにより様々であり、防犯の専門家やその地域で防犯活動などを行っている方が一緒になって確認することは、問題・改善箇所の発見にたいへん効果的です。改善が必要と思われる場所は、管理者等に修繕や注意喚起等の措置をとっていただくよう提案します。このような活動が公園の長期的な安全利用につながっていきます。

NPO法人高知県防犯設備協会は、令和7年4月、高知市中秦泉寺の秦泉寺公園において、地元の防犯活動団体や町内会員とともに、防犯診断・安全点検を行いました。

参加者から多くの意見が上がり、その内のいくつかは管理者等に改善を提案する予定です。

遊具や木々の保全状況、消火設備や防護設備の設置・管理状況なども確認しました



防犯診断・安全点検の様子

